

- 問1 赤道付近のように、太陽光が一年中強く当たり、年間を通じて気温が高い気候を何という？
- 問2 インド洋において、中東の原油を運ぶタンカーが通る重要な海上交通路の海峡を何という？
- 問3 アメリカ大陸とヨーロッパ・アフリカ大陸の間にあり、S字状の海底山脈がある海を何という？
- 問4 一年中氷雪におおわれており、六大陸のひとつに数えられる大陸を何という？
- 問5 南極大陸の大部分をおおっている、厚い氷の層のことを何という？
- 問6 ヨーロッパとアジアの境界にある、南北に走る山脈を何という？
- 問7 赤道が流域を通過している、南アメリカ大陸にある世界最大級の川を何という？
- 問8 経度0度の基準線が通っている、ロンドン郊外の施設を何という？
- 問9 アフリカ大陸で産出され、スマートフォンなどのハイテク製品に欠かせない貴重な金属資源を何という？
- 問10 アジア、アフリカ、そしてもう一つはどの大陸に囲まれている海をインド洋という？
- 問11 オーストラリア大陸の中央部に広がる、降水量が非常に少なく、砂漠などが広がる気候区分を何という？
- 問12 季節によって風向きが変わり、大陸の南部や東部の気候に強い影響を与える風を何という？
- 問13 大西洋の北側を流れ、ヨーロッパ西岸の気温を同緯度の他地域と比べて高く保つ役割を持つ暖流を何という？
- 問14 イギリスの旧グリニッジ天文台を通り、経度の基準となる線を何という？
- 問15 アジア・アフリカ・オーストラリアの各大陸に囲まれ、季節風の影響を強く受ける海を何という？
- 問16 経度180度付近を通る、東から西へ超えるときに1日進める必要がある境界線を何という？
- 問17 日本が南極大陸に設置し、気象や地質などの観測を行っている拠点を何という？
- 問18 日付を調整するために太平洋上に設定された、越えると日付が変わる線を何という？
- 問19 太平洋上で日付を調整するために引かれている線を何という？
- 問20 太平洋を流れる暖流で、日本付近の気候を温暖にする役割を持つものを何という？
- 問21 イギリスの旧グリニッジ天文台を通る、世界の時刻の基準となる線を何という？
- 問22 南アメリカ大陸の西側を南北に走り、世界で最も長い距離を誇る山脈の名前を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 熱帯	熱帯は赤道を中心に南北の緯度23.4度付近までの地域を指し、年間を通じて気温が高いのが特徴です。この気候帯では雨の多い雨季と、比較的雨の少ない乾季がある場所が多く、ジャングルなどの熱帯雨林が広がります。
問2	答え ホルムズ海峡	ホルムズ海峡は、ペルシャ湾とインド洋をつなぐ非常に狭い海峡です。サウジアラビアやイランなどの主要な産油国から出荷される石油タンカーの多くがここを通過します。
問3	答え 大西洋	大西洋は南北に長く伸びた形をしており、その海底には中央海嶺と呼ばれるS字状に連なる巨大な海底山脈が存在します。これは大陸プレートが動いている証拠でもあります。北側は北極海と、南側は南極周辺の海とつながっており、古くからヨーロッパとアメリカ大陸を結ぶ航路として重要な役割を担ってきました。
問4	答え 南極大陸	南極大陸は大陸全体のほとんどが厚い氷に覆われており、人間が定住することは非常に困難な環境です。そのため、国家の領土権が認められておらず、平和的な科学研究の場所として国際的な条約によって守られています。気温は年間を通して非常に低く、ペンギンなどの寒冷地に強い生き物が生息しています。
問5	答え 氷床	氷床とは、広大な面積を持つ巨大な氷の層のことです。南極大陸の面積の約98%がこの氷床におおわれており、その厚さは平均で約2000メートル、場所によっては4000メートルを超えます。このため、大陸全体の平均標高は、他のどの大陸よりも高くなっています。
問6	答え ウラル山脈	ウラル山脈はロシア国内を南北に長く走る山脈で、地理的にヨーロッパとアジアを分ける重要な境界線として扱われています。この山脈の周辺は鉱物資源が豊富であり、古くから産業の発展を支えてきました。カスピ海などととも、大陸を分かつ目安となります。
問7	答え アマゾン川	アマゾン川は南アメリカ大陸を西から東へ横断し、大西洋に注ぐ世界最大級の河川です。流域には熱帯雨林（アマゾン川流域）が広がり、地球全体の酸素供給や気候安定に不可欠な「地球の肺」とも呼ばれています。
問8	答え グリニッジ天文台	1884年の国際会議で、ロンドン郊外のグリニッジ天文台を通る子午線を本初子午線（経度0度）とすることが決定されました。ここが世界の時刻と位置の原点となりました。
問9	答え レアメタル	レアメタルは、スマートフォンや電気自動車、風力発電のモーターなど、現代社会を支える先端技術の製造に必要です。アフリカ大陸の一部諸国は、この資源の重要な供給地となっており、輸出による経済成長が期待されています。
問10	答え オーストラリア	この海洋は、西にアフリカ大陸、北にアジア大陸、東にオーストラリア大陸が位置しています。他の海洋と比べて低緯度地域を広く占めるため、水温が高いのが特徴です。
問11	答え 乾燥帯	乾燥帯は、砂漠などの降水がほとんどない地域から、わずかに草が生えるステップ気候までを含みます。オーストラリア大陸の内陸部では、広大な砂漠や岩石地帯が広がっており、人が住むのには厳しい環境となっています。
問12	答え モンスーン	この風をモンスーン（季節風）と呼びます。夏には海から湿った空気を伴う風が吹くため、多くの雨をもたらす、稲作などの農業に適した環境を作り出します。一方で冬には大陸から乾いた風が吹き、乾燥する地域が多いのが特徴です。この風は人々の暮らしや農業活動に非常に大きな影響を与えてきました。
問13	答え 北大西洋海流	北大西洋海流は、メキシコ湾流から続く暖流です。高緯度に位置するヨーロッパ西部（特にイギリスやノルウェーなど）の沿岸を暖めることで、同じ緯度のロシアやカナダに比べて冬の気温が極端に低くならないようにする働きがあります。
問14	答え 本初子午線	本初子午線は、経度0度として定義された経線です。イギリスのロンドン郊外にある旧グリニッジ天文台を通るように設定されました。この線を基準にして、東側は東経、西側は西経と分類されます。
問15	答え インド洋	インド洋は北側にインド亜大陸、西側にアフリカ、東側にオーストラリアという各大陸に囲まれています。この海域の最大の特徴は、季節ごとに風向きが大きく変わる「モンスーン（季節風）」の影響を強く受けることです。この風を利用して、古くからインド洋をまたぐ交易が盛んに行われてきました。
問16	答え 日付変更線	この線は、ほぼ経度180度の経線に沿って設定されています。この線を東から西へ超えるときは日付を1日進め、逆に西から東へ超えるときは1日戻す必要があります。これにより、世界中で日付がバラバラになることを防いでいます。
問17	答え 昭和基地	昭和基地は、1957年に東オングル島に建設されました。日本はこの拠点を中心に、気象観測、地質調査、大気現象の観測、さらには生物や生態系の研究を長年継続しています。過酷な環境下での活動を支えるため、日本の技術力が結集されています。
問18	答え 日付変更線	日付変更線は、主に経度180度の線に沿って太平洋上に引かれています。西から東へ向かってこの線を越えるときは日付を1日戻し、東から西へ向かって越えるときは日付を1日進めるというルールが国際的に定められています。
問19	答え 日付変更線	日付変更線は、おおよそ経度180度の線に沿って設定されています。東側から西側へ渡る際には日付を1日進め、西側から東側へ渡る際には日付を1日戻します。これにより、地球上での一貫した日付管理が可能になります。
問20	答え 黒潮	黒潮は、太平洋の西側を北上する強力な暖流です。その名の通り、プランクトンが少なく透明度が高いため、濃い青色（黒く見える）をしているのが特徴です。この海流は熱帯地方の熱を日本付近まで運び、周辺の気温を上昇させます。
問21	答え 本初子午線	本初子午線は、経度0度を指す線であり、イギリスの旧グリニッジ天文台を通るように定められています。地球上のすべての場所の経度は、この線を基準にして東へ180度、西へ180度の範囲で測定されます。また、この線の時刻を基準にして、世界各地の時差を計算する仕組みになっています。
問22	答え アンデス山脈	アンデス山脈は、大陸の北から南まで約7000kmにわたって連なっています。非常に標高が高いため、山脈の場所によって熱帯でも涼しい気候が見られたり、高山植物が育つ独自の環境が形成されていたりします。